

令和6年能登半島地震に係る第2回岐阜県災害支援対策本部員会議
及び第3回県・市町村等連携会議

【日時】 令和6年1月18日(木) 15:00～

【場所】 5階 災害対策本部室

次第

- 1 石川県内の被害概要について
- 2 県の支援概要について
- 3 これまでの活動報告について

①緊急消防援助隊（消防） 【岐阜市消防本部 宗宮 消防課長、山田 岐阜北消防署長】

②広域緊急援助隊（警察） 【岐阜県警察本部警備部機動隊 渡邊 第二小隊長】

③D M A T（医療） 【松波総合病院 八十川 医師】

④D H E A T（医療） 【飛騨保健所 児玉 副所長】

⑤派遣職員 【危機管理部防災課 小林 山岳遭難・火山対策室長】

- 4 新型コロナウイルス感染症対策の徹底について
- 5 意見交換
- 6 本部長（知事） 指示

1 石川県内の被害概要について

石川県内の被害状況（人的・建物被害）

被害の状況（人的・建物被害）

（石川県発表 1月18日 9:00現在）

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)			
	死者 うち災害関連死※	行方 不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部 破損	床上 浸水	床下 浸水	小計	公共 建物	その他	
			重傷	軽傷										
金沢市				9	9	2 6 0 0				2 6 0 0		1		
七尾市	5			3	8	7 7 1 0				7 7 1 0	8 2	5 2		
小松市				1	1		9	9 9 1		1 0 0 0				
輪島市	9 8	3	確認中	2 0 4	3 0 3	6 0 5	多数	多数	多数	多数				
珠洲市	9 9	6		1 4 5		2 4 4	多数	多数	多数	多数				
加賀市						5	1 7	8 1 6		8 3 8	3 8	2 2		
羽咋市	1				6	7	1 4 6 5				1 4 6 5	6 1		
かほく市							8 2 0				8 2 0		2 7 5	
白山市					2	2		1 0 4		1 0 4		3 7		
能美市							1	3 0 0		3 0 1	9			
野々市市					1	1		1 0		1 0				
川北町								2		2		1		
津幡町					1	1	8 8 6				8 8 6			
内灘町							1 1 7 9				1 1 7 9			
志賀町	2			6	8 4	9 2	2 8 5 5			6	5	2 8 6 6	2 1	
宝達志水町							5 8 1				5 8 1		1	
中能登町				1	1	2	1 6 0 1				1 6 0 1			
穴水町	2 0			2 1	2 2 5	2 6 6	1 0 0 0				1 0 0 0			
能登町	7	5		1 0	2 5	4 2	5 0 0 0				5 0 0 0			
計	2 3 2	1 4		1 0 4 8		1 2 8 0	2 7 9 5 2			6	5	2 7 9 6 3	1 9 0	4 1 0

※ 災害関連死：震災による死者数以外で、震災後に災害による負傷の悪化または身体的負担による疾病のため死亡したと思われる死者数(市町が判断したものを計上)

※ 安否不明者：(1月18日9時時点) 22人(輪島市17、珠洲市5)

石川県内の避難所の開設状況

(石川県発表 1月17日 14:00現在)

(1) 市町避難所

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
金沢市	10	338	広域避難(6カ所・308人)含む ※
七尾市	26	1,537	
小松市	1	4	広域避難(1カ所・4人)含む ※
輪島市	137	5,962	
珠洲市	46	2,567	
加賀市	0	0	1月9日 17時30分閉鎖 ※
羽咋市	2	96	広域避難(2カ所・29人)含む
かほく市	2	19	
白山市	1	43	広域避難(1カ所・43人)含む ※
能美市	0	0	1月3日 12時00分閉鎖 ※
野々市市	2	108	広域避難(2カ所・108人)含む
川北町	0	0	1日1日 21時10分閉鎖
津幡町	1	28	広域避難(1カ所・11人)含む
内灘町	3	122	広域避難(1カ所・8人)含む
志賀町	40	1,139	
宝達志水町	1	24	
中能登町	2	52	
穴水町	40	1,667	
能登町	56	1,577	
計	370	15,283	

※旅館・ホテル等を除く

(2) 県避難所

施設名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
1.5次避難所(スポセン、産業展示館)	2	260	累計 729人
2次避難所(旅館・ホテル等)	56	1,528	累計 1,655人

石川県内の被害状況 (R6.1.17 14:00時点)

石川県

死者 232人
 負傷者 1,045人
 住家被害 22,495棟以上
 避難者 17,071人
 安否不明者 21人
 断水 50,900戸
 停電 約7,800戸

※赤枠：岐阜県の対口支援先

輪島市

死者 98人
 負傷者 504人
 住家被害 多数
 避難者 5,962人
 断水 約10,000戸
 停電 約4,900戸

志賀町

死者 2人
 負傷者 90人
 住家被害 2,866棟
 避難者 1,139人
 断水 約7,210戸
 停電 約20戸

中能登町

死者 0人
 負傷者 2人
 住家被害 1,467棟
 避難者 52人
 断水 0戸
 停電 0戸

羽咋市

死者 1人
 負傷者 6人
 住家被害 1,393棟
 避難者 96人
 断水 約440戸
 停電 0戸

七尾市

死者 5人
 負傷者 3人
 住家被害 7,276棟
 避難者 1,537人
 断水 約18,400戸
 停電 約10戸

穴水町

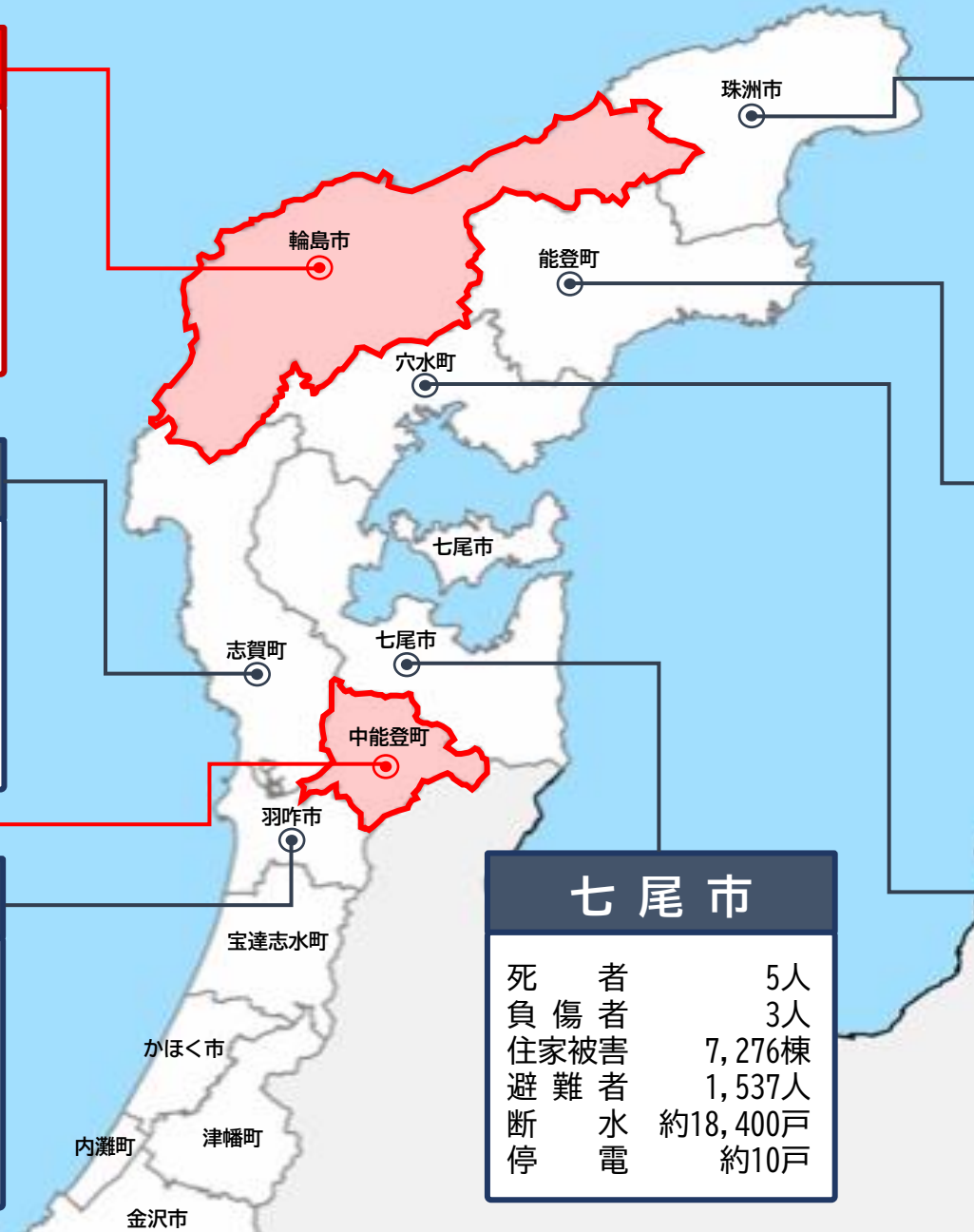
死者 20人
 負傷者 246人
 住家被害 1,000棟
 避難者 1,667人
 断水 約3,200戸
 停電 約220戸

能登町

死者 7人
 負傷者 35人
 住家被害 352棟以上
 避難者 1,577人
 断水 約6,000戸
 停電 約320戸

珠洲市

死者 99人
 負傷者 145人
 住家被害 多数
 避難者 2,567人
 断水 約4,800戸
 停電 約2,400戸



「応急対策職員派遣制度」による総括支援団体、対口支援団体の決定状況（R6.1.16 19:00時点）

※赤文字：総括支援団体
 ※(): 支援団体総数

志賀町(5)

愛知県 神奈川県
 横浜市 鳥取県
 岡山市

かほく市(1)

群馬県

内灘町(2)

仙台市 香川県

加賀市(1)

静岡市

輪島市(12)

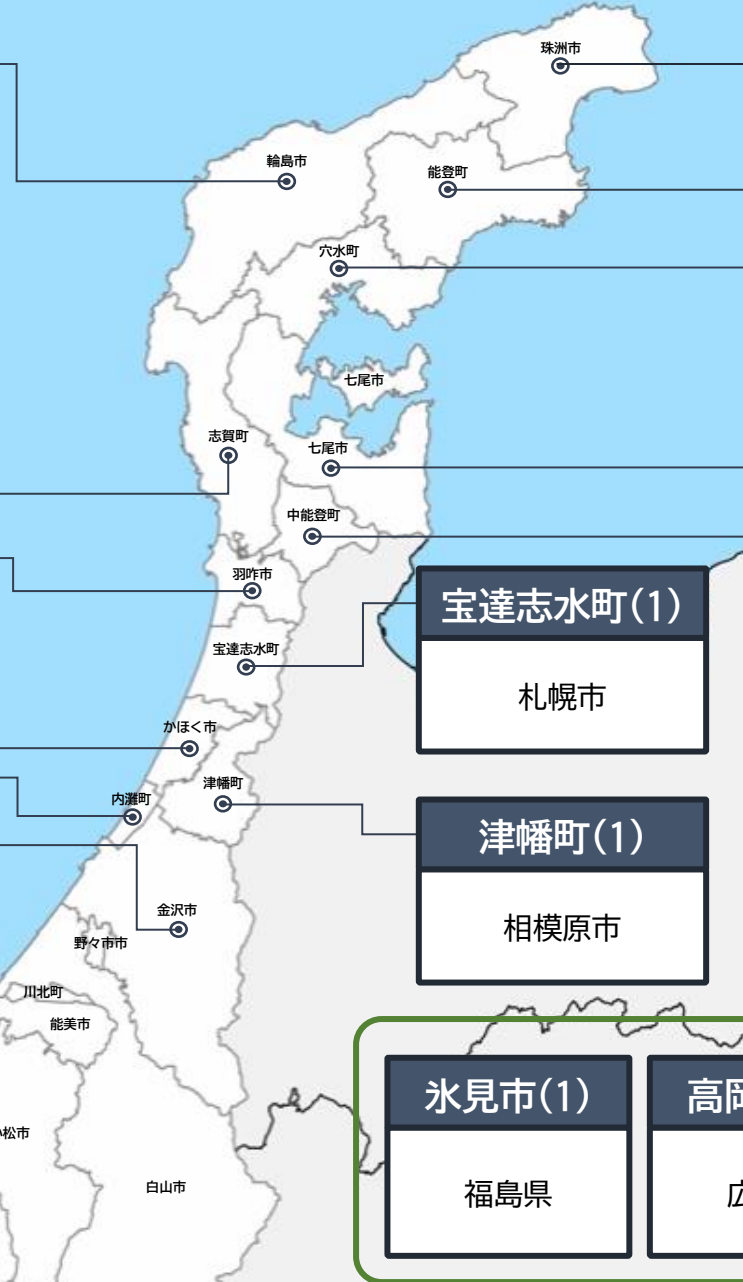
三重県 東京都
 川崎市 大阪府
 大阪市 堺市
 徳島県 北海道
 長野県 静岡県
 岐阜県 愛媛県
 (1/13~)

羽咋市(1)

長野県

金沢市(2)

仙台市 島根県



珠洲市(8)

福井県 浜松市
 千葉県 千葉市
 兵庫県 神戸市
 山梨県 熊本市

能登町(5)

滋賀県 和歌山県
 茨城県 宮城県
 岩手県

穴水町(3)

静岡県 奈良県
 栃木県

富山県

氷見市(1) 福島県
 高岡市(1) 広島市
 射水市(1) 青森県

新潟県

新潟市(2) 山形県 秋田県

中能登町の現状

＜基本情報＞ 人口：16,824人 世帯：6,632世帯 面積：89.5km² (1月18日 9:00現在)

＜人的被害＞ 重傷1人、軽傷1人

＜住家被害＞ 1,601戸（全壊、半壊、一部破損含む）※内訳は精査中

＜避難所＞ 2箇所・39人

＜ライフライン＞

○電気……停電なし

○ガス……供給停止なし（プロパン）

○電話……固定電話・携帯電話ともに不通エリアなし

○上水道…使用可

○下水道…使用可

＜廃棄物関係＞

○一般ごみ ……可燃ごみの回収を1月15日（月）から再開

○災害廃棄物 ……1月20日（土）から仮置き場を開放予定

輪島市の現状

(1月18日 9:00現在)

- ＜基本情報＞ 人口：23,118人 世帯：11,357世帯 面積：426.32km²
- ＜人的被害＞ 死者98人※、重傷204人、軽傷303人（※災害関連死3人を含む）
- ＜住家被害＞ 多数（調査中）
- ＜孤立集落＞ 4地区・41人
- ＜避難所＞ 137箇所・5,962人
- ＜ライフライン＞
 - 電気 …… 約4,500戸が停電中
 - ガス …… 供給停止なし（プロパン）
 - 電話 …… 固定電話：約370回線不通、携帯電話（4キャリア）：一部エリアで不通
 - 上水道 …… 断水世帯 約10,000戸（ほぼ全域）
 - 下水道 …… ほぼ全域で使用不可
- ＜廃棄物関係＞
 - 一般ごみ …… 可燃ごみの回収を1月15日（月）から開始
 - 災害廃棄物 …… 受け入れ開始時期未定

2 県の支援概要について

令和6年能登半島地震 県の支援状況

R6.1.18(木) 8:30時点
危機管理部

【人的支援】	主な活動内容	主な活動地	活動中の人数	活動期間	活動済累計	
応急対策職員	対策本部・避難所等支援	石川県中能登町 (対口支援)	1人【第3班】	1/15~22	1/5~ 10人	
	罹災証明支援		家屋調査	4人【第4班 山田市、瑞穂市、本巣市、岐南町 各1人】	1/15~18	1/7~ 12人
			申請受付等	12人【第2班 県8人 美濃加茂市、川辺町、白川町、東白川村 各1人】	1/16~22	1/11~ 12人
	災害廃棄物処理支援		4人【第2班 県2人 岐阜市2人】	1/16~22	1/10~ 2人	
	保健師等(避難者健康管理)		4人【第2班 県4人】	1/15~18	1/10~ 5人	
下水管渠被害調査職員	下水管の調査	27	2人【第3次 県1人 可児市1人】	1/17~19	1/9~ 12人	
給水支援職員	給水車の運用		—	—	1/6~ 10人	
情報連絡員	被害情報の収集	石川県輪島市 (対口支援)	2人【第2次】	1/16~22	1/13~ 2人	
応急対策職員	避難所運営支援		30人【県5人 17市町25人】	1/16~22	1/16~ —	
			3人	1/18~22	1/18~ —	
給水支援職員	給水車の運用		35	—	—	1/13~ 8人
応急危険度判定士	被災建築物の調査	石川県能登町、穴水町 等	10人【第5次 県2人 関市、土岐市、飛騨市、養老町 各2人】	1/16~18	1/4~ 32人	
保健師等	避難者健康管理	石川県金沢市	3人	1/15~18	1/15~ —	
DMAT(災害派遣医療チーム)	医療支援	石川県内	12人【3チーム】	1/18~2/4	1/2~ 21チーム102人	
DPAT(災害派遣精神医療チーム)	医療支援	石川県内	4人【1チーム】	1/17~21	1/8~ 1チーム4人	
DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)	医療支援	石川県珠洲市	5人【第2班】	1/14~18	1/10~ 5人	
ドクターヘリ	搬送支援	石川県内	—	—	1/9~ 12人	
緊急消防援助隊	捜索救助・避難誘導・転院搬送	石川県輪島市、能登町 等	—	—	1/2~ 189隊659人	
防災航空隊	救出活動・物資搬送	石川県珠洲市、輪島市	—	—	1/5~ 26人	
警察	広域緊急援助隊(警備・交通・刑事)	石川県珠洲市、輪島市	—	—	1/1~ 45人	
	広域警察航空隊	石川県金沢市	—	—	1/10~ 1人	
	緊急災害警備隊	石川県珠洲市、輪島市	—	—	1/7~ 109人	
	特別生活安全部隊、特別自動車警ら部隊、特別機動捜査部隊	石川県内	約10人	1/16~	1/4~ 14人	

令和6年能登半島地震 県の支援状況

R6.1.18(木) 8:30時点
危機管理部

【物的支援】	内容・数量	支援先
	食料 3,830食 / 飲料水 3,492L	石川県七尾市 (1/3 輸送完了)
	土のう袋 3,000枚 / 三角コーン重し 100個 / ブルーシート 585枚	石川県志賀町 等 (1/4 輸送完了)
	大人用おむつ 13,000枚 / ブルーシート 4,000枚	石川県七尾市 (1/5 輸送完了)
	ブルーシート 500枚 / 土のう袋 5,710枚 / LEDバルーン照明 10基 / LED投光機 5基 / 敷鉄板 100枚	石川県中能登町 (1/8 輸送完了)
【その他の支援】	内容	
義援金	県庁舎1階正面受付等38箇所に募金箱を順次設置 (1/4～)	
県営住宅の募集	7住宅 [3市2町 38戸] (1/5～) ※現時点で入居無し	
給水支援(給水車派遣)	石川県中能登町(岐阜市、高山市 各2t車1台 1/6～ 県営水道 1t2台 1/7～) →1/8活動終了	
	石川県輪島市 (各務原市 2t車1台 県営水道 1t2台 1/12～) →1/15活動終了	
就学機会の確保	小中学校・高校等において被災児童の受入れ開始 (1/9～) ※小学校1校で児童1名を受入れ	
バキューム車派遣	石川県珠洲市、七尾市へバキューム車5台・先導車2台(1/15～1台)を派遣 (岐阜県環境整備事業協同組合 1/10～)	
除雪機械オペレーター派遣	石川県内に3名派遣 (岐阜県建設業協会 1/11～) →1/15活動終了	

令和6年能登半島地震 市町村の支援状況

網掛けは県と連携実施

R6.1.18(木) 8:30時点
危機管理部

市町村	支援種別	支援先	支援内容	市町村	支援種別	支援先	支援内容
岐阜市	人的 40人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 2人 災害廃棄物処理支援 2人 下水管渠被害調査職員 2人 給水支援職員 3人	多治見市	人的 5人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人 下水管渠被害調査職員 1人
		七尾市等	応急危険度判定士 4人 給水支援職員 24人 医薬品提供車両派遣 1人 / 薬剤師 2人			輪島市	避難所支援 1人(予定)
	物的	七尾市	大人用おむつ 13,000枚 飲料水 3,840L / 食料 33,700食 ブルーシート 980枚	関市	人的 11人	中能登町	下水管渠被害調査職員 1人
						能登町	避難所支援 2人 応急危険度判定士 2人 給水支援職員 6人
	その他 4種類	-	給水車 2t車9台 ※うち1台は県と連携 住宅支援 20戸 / 募金箱設置 33施設 医薬品提供車両 1台	-	物的	氷見市	飲料水 3,624L / 毛布 20枚
						その他 3種類	-
大垣市	人的 16人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 2人 下水管渠被害調査職員 1人	中津川市	人的 2人	中能登町	下水管渠被害調査職員 1人
		七尾市等	応急危険度判定士 4人 給水支援職員 9人			金沢市	保健師 1人(予定)
	物的	高岡市	飲料水 2,970L / 食料 3,000食 毛布 1,000枚	美濃市	物的	高岡市	土のう袋 1,200枚 / ブルーシート 100枚
						その他 2種類	-
	その他 3種類	-	給水車 2t車3台 / 住宅支援 16戸 募金箱設置 19施設	瑞浪市	人的 1人	輪島市	避難所支援 1人(予定)
高山市	人的 10人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 2人 下水管渠被害調査職員 1人 給水支援職員 3人	羽島市	人的 6人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 2人 下水管渠被害調査職員 1人
		輪島市	避難所支援 2人(予定)			七尾市	給水支援職員 3人
		能登町	応急危険度判定士 2人	その他 3種類	-	給水車 1.8t車1台 / 募金箱設置 1施設 民間住宅 10戸 ※市が窓口となって実施	
	物的	輪島市等	アルミシート 360枚	恵那市	人的 7人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人
						七尾市	給水支援職員 6人
その他 3種類	-	給水車 2t車1台 住宅支援 44戸 / 募金箱設置 10施設	その他 3種類	-	給水車 3t車2台 / 住宅支援 5戸 募金箱設置 14施設		

令和6年能登半島地震 市町村の支援状況

網掛けは県と連携実施

R6.1.18(木) 8:30時点
危機管理部

市町村	支援種別	支援先	支援内容	市町村	支援種別	支援先	支援内容
美濃加茂市	人的 5人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人	瑞穂市	人的 2人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 1人
		輪島市	避難所支援 2人				下水管渠被害調査職員 1人(予定)
		高岡市	給水支援職員 2人	その他 2種類	—	住宅支援 7戸 / 募金箱設置 2施設	
	物的	七尾市	食料 5,000食 / 飲料水 1,200L	飛騨市	人的 3人	輪島市	避難所支援 1人(予定)
	その他 3種類	—	給水車 2t車1台 住宅支援 2戸 / 募金箱設置 12施設			能登町	応急危険度判定士 2人
土岐市		人的 7人	輪島市	避難所支援 2人(予定)	本巣市	人的 2人	中能登町
	能登町等		応急危険度判定士 2人 給水支援職員 3人	輪島市			避難所支援 1人
	その他 3種類	—	給水車 1.8t車1台 住宅支援 6戸 / 募金箱設置 12施設	その他 2種類	—	住宅支援 1戸 / 募金箱設置 4施設	
各務原市	人的 17人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 2人	郡上市	人的 5人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 1人(予定)
		輪島市	避難所支援 4人(予定) 給水支援職員 3人			輪島市	避難所支援 1人
			七尾市等			応急危険度判定士 2人 給水支援職員 6人	七尾市
		物的	羽咋市			飲料水 3,840L	その他 3種類
	その他 3種類	—	給水車 2t車3台 ※うち1台は県と連携 住宅支援 5戸 / 募金箱設置 14施設	下呂市	人的 6人	輪島市	避難所支援 2人(予定)
可児市	人的 13人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 2人(予定) 下水管渠被害調査職員 1人			宝達志水町	応急危険度判定士 3人 住家被害認定調査員 1人
		輪島市	避難所支援 2人			宝達志水町	飲料水 3,473L
山県市	人的 2人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 1人	その他 2種類	—	住宅支援 公営住宅40戸、民間宿泊施設13施設 ※1世帯1名受入れ / 募金箱設置 9施設	
		輪島市	避難所支援 1人	海津市	人的 2人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 2人
笠松町	その他 2種類	—	住宅支援 1戸 / 募金箱設置 1施設	その他 2種類	—	住宅支援 11戸 / 募金箱設置 5施設	
		岐南町	人的 2人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 1人	輪島市	避難所支援 1人
	その他 1種類			—	募金箱設置 17施設		
その他 1種類	—	住宅支援 1戸 / 募金箱設置 6施設	その他 1種類	—	募金箱設置 6施設		

令和6年能登半島地震 市町村の支援状況

網掛けは県と連携実施

R6.1.18(木) 8:30時点
危機管理部

市町村	支援種別	支援先	支援内容	市町村	支援種別	支援先	支援内容
養老町	人的 4人	輪島市	避難所支援 2人	富加町	人的 2人	中能登町	罹災証明支援(家屋調査) 1人(予定)
		能登町	応急危険度判定士 2人			輪島市	避難所支援 1人
	物的	金沢市	飲料水 1,452L / 毛布 215枚		その他 2種類	—	住宅支援 6戸 ※1世帯2名受入れ 募金箱設置 4施設
	その他 2種類	—	住宅支援 5戸 / 募金箱設置 1施設			—	住宅支援 6戸
垂井町	人的 3人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人	川辺町	人的 1人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人
		輪島市	避難所支援 2人(予定)		物的	津幡町	飲料水 2,400L
	その他 2種類	—	住宅支援 3戸 / 募金箱設置 4施設		その他 1種類	—	住宅支援 6戸
関ヶ原町	人的 3人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人	七宗町	人的 4人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 2人(予定)
		輪島市	避難所支援 2人			輪島市	避難所支援 2人(予定)
	その他 1種類	—	募金箱設置 3施設		物的	志賀町	ブルーシート 320枚 土のう袋 500枚 / 食料 1,200食
人的 3人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人	その他 1種類			—	募金箱設置 4施設
神戸町	人的 3人	輪島市	避難所支援 2人(予定)	八百津町	物的	穴水町	ブルーシート 68枚 / 土のう袋 9,800枚 飲料水 2,424L / 食料 134,004食 ※このほか日用品等の物資支援あり
		その他 2種類	—				住宅支援 1戸 / 募金箱設置 3施設
輪之内町	人的 2人	輪島市	避難所支援 2人		人的 3人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人
		その他 1種類	—				募金箱設置 2施設
安八町	人的 1人	輪島市	避難所支援 1人(予定)	その他 2種類	—	住宅支援 公営住宅2戸、民間アパート 2戸 募金箱設置 6施設	
		物的	志賀町		食料 4,860食飲 / 飲料水等 5,976L ※このほか日用品等の物資支援あり	人的 3人	中能登町
	その他 1種類	—	募金箱設置 7施設	東白川村	人的 1人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 1人
揖斐川町	人的 1人	輪島市	避難所支援 1人	その他 2種類	—	住宅支援 1戸 / 募金箱設置 4施設	
		その他 1種類	—		募金箱設置 13施設	御嵩町	人的 1人
大野町	人的 1人	輪島市	避難所支援 1人	その他 1種類	—	募金箱設置 1施設	
		その他 2種類	—		住宅支援 9戸 / 募金箱設置 20施設	人的 2人	輪島市
池田町	人的 2人	輪島市	避難所支援 2人(予定)	その他 2種類	—		住宅支援 7戸 / 募金箱設置 6施設
		その他 1種類	—		募金箱設置 1施設	白的 2人	輪島市
北方町	人的 1人	輪島市	避難所支援 1人	物的	氷見市		飲料水 2,500L
		その他 1種類	—		募金箱設置 1施設	その他 1種類	—
坂祝町	人的 2人	中能登町	罹災証明支援(申請受付等) 2人(予定)	白川村	物的	氷見市	飲料水 2,500L
		その他 2種類	—			住宅支援 1戸 / 募金箱設置 3施設	その他 1種類

石川県における岐阜県の人的支援状況

支援		主な活動場所	1月1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	累計					
① 災害支援職員	対策本部・避難所等支援	中絶登町	[Gantt chart showing deployment of disaster support staff from Jan 1 to Jan 31]																														375						
			小計 ①	6	12	20	20	28	25	33	29	29	33	45	33	27	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	375				
	応急対策職員		避難所支援	[Gantt chart showing deployment of emergency response staff]																														131					
				小計 ②	6	12	20	20	28	25	33	29	29	33	45	33	27	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	131			
	合計 (①+②)			6	12	20	20	28	25	33	29	29	33	45	33	27	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	506			
	③ 被災地連絡員		被災地連絡員 応急対応判定士	七尾市 志賀町 能登町 穴水町	[Gantt chart showing deployment of disaster area liaison staff]																														506				
小計 ③		273			273	538	326	273	482	277	264	248	35	39	27	28	36	28	36	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,227			
保護訓練等 (避難者健康管理)		DMAT (災害派遣医療チーム)	石川県内		[Gantt chart showing deployment of DMAT and protection training staff]																														3,733				
					合計 (①+②+③)	273	273	538	332	285	502	297	292	273	68	68	66	71	93	93	95	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,733	
④ 警察		緊急消防援助隊 防災航空隊	石川県内 全域 七尾市 志賀町 能登町 穴水町		[Gantt chart showing deployment of police and fire support staff]																														約1,290				
					小計 ④	33	33	45	59	59	26	135	135	135	124	124	120	120	110	1	約11	約10	約10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	約1,290	
	合計 (①+②+③+④)			33	306	318	597	391	311	637	432	427	397	192	188	186	181	94	104	105	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,023		

石川県における岐阜県内市町村の人的支援状況【市町村単独支援】

支援		活動場所	1月1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	累計			
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水				
①	給水支援職員 依頼元： (公財)日本水道協会	岐阜市	石川県羽咋市		●	→		○		●	→		○																								
			石川県七尾市											●	→		○		●	→		○		●	→		○										
		大垣市	石川県羽咋市	●	→																																
			石川県七尾市																																		
		羽島市	石川県七尾市																																		
		恵那市	石川県七尾市																																		
		土岐市	石川県七尾市																																		
		各務原市	石川県羽咋市	●	→																																
		可児市	石川県羽咋市																																		
			石川県七尾市																																		
郡上市	石川県七尾市																																				
小計 ①				9	9	12	18	15	15	18	21	15	24	12	12	12	12	9	18	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	240		
②	給水支援職員 (その他)	関市	富山県水見市			●	→		○																												
		美濃加茂市	富山県高岡市			●	→		○																												
小計 ②					4	4	6	4	4	2																									24		
合計 (①+②)				9	13	16	24	19	19	20	21	15	24	12	12	12	12	9	18	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	264		
③	応急危険度判定士	下呂市	石川県宝達志水町																																		
	住家被害認定調査員	下呂市	石川県宝達志水町																																		
	医薬品提供車両派遣	岐阜市	石川県珠洲市																																		
	薬剤師	岐阜市	石川県珠洲市																																		
小計 ③							2	2	3	6	4	4	4	1	1	2	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35		
総合計 (①+②+③)				9	13	16	26	21	22	26	25	19	28	13	13	14	13	10	20	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	299		

石川県からの要介護高齢者等の広域搬送・受入れについて

<高齢者施設等受入れ体制（R6.1.17時点）>

- ・ 高齢者施設：108施設 465名
 - ・ 障害者施設 36施設 74名
 - 知的障害：27施設 58名
 - 身体障害：9施設 16名
-
- 144施設 539名

<受入れの実施>

以下を初回とし、順次受入れを進める。

【受入れ日】

令和6年1月19日（金）、20日（土）

【対象者】

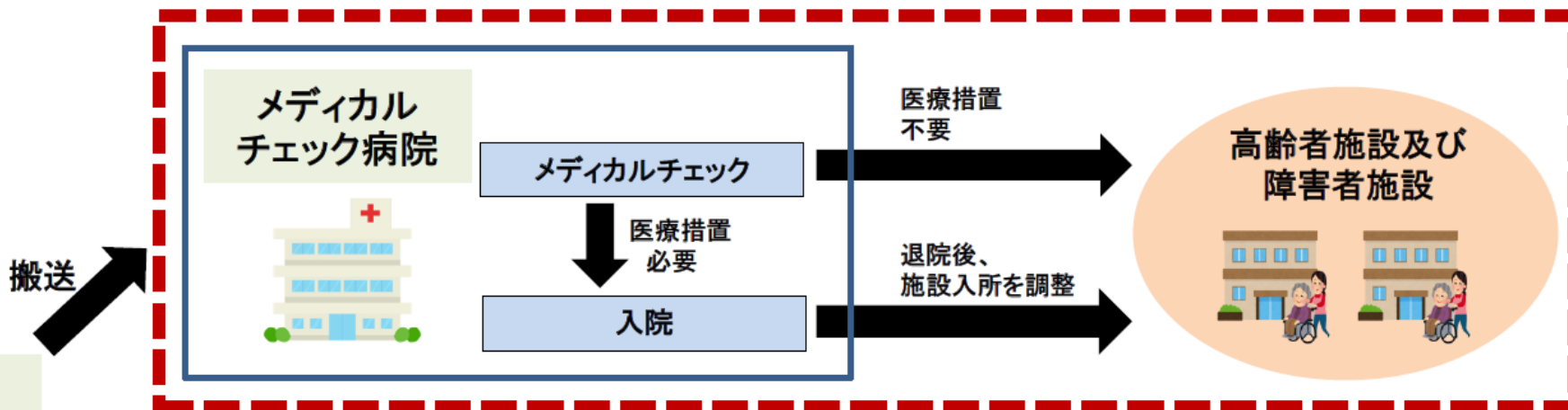
要介護高齢者 10名（予定）

【受入れ体制】

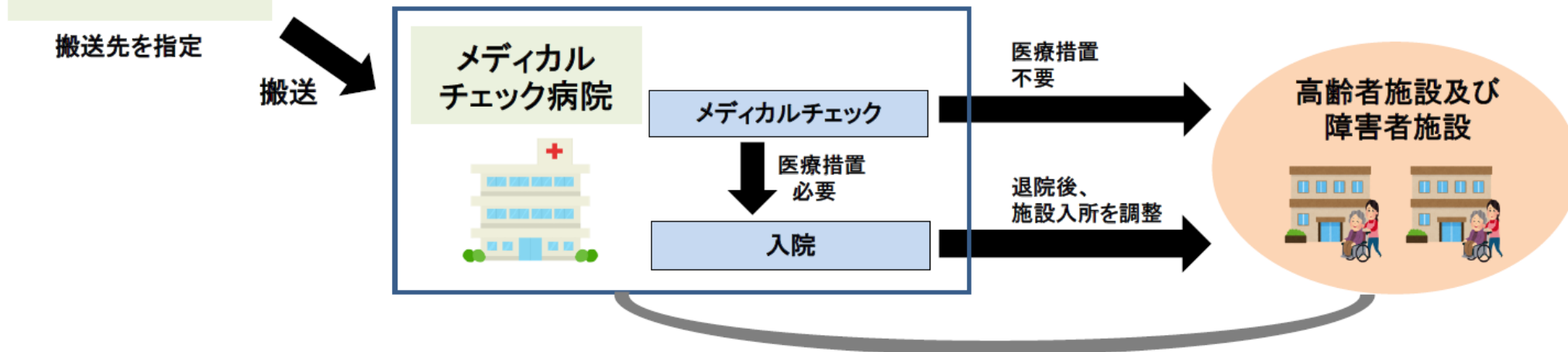
- ① 金沢市内の1.5次避難所から高山市内の災害拠点病院へ搬送
- ② 同病院においてメディカルチェックの上、同市内の高齢者施設へ移送
- ③ 入院が必要な場合は同病院へ入院。

石川県からの要介護高齢者等の広域搬送・受入れについて（スキーム図）

<系列、協力医療機関となっている高齢者施設等がある場合>



<系列、協力医療機関となっている高齢者施設等がない場合>



○ 県の調整チームが病院と施設をマッチング

3 これまでの活動報告について

活動報告(緊急消防援助隊)

岐阜市消防本部
宗宮 消防課長、山田 岐阜北消防署長

- 1月 1日 16時10分 地震発生(震度7)(大津波警報)
- 1月 1日 17時38分 消防庁指示により、岐阜県大隊が迅速出動
- 1月10日 22時30分 神奈川県大隊への交替により、岐阜県大隊帰隊

派遣隊	第1次隊(1/1~1/4)	第2次隊(1/4~1/7)	第3次隊(1/7~1/10)	合計
隊数、人数	61隊219名	64隊223名	64隊217名	189隊659名

- <活動内容>
- ・ 捜索救助：1月5日～1月9日 (延べ63隊273名) 3名発見
輪島市町野町で1名、輪島市名舟町で2名
 - ・ 転院搬送：1月2、5、6、8日 (延べ39隊117名) 35名搬送
町立富来病院(志賀町)から赤十字病院(金沢市)等 17名
柳田温泉病院(能登町)から赤十字病院(金沢市)等 18名
 - ・ 救急業務支援：1月8日 (延べ4隊12名) 2名搬送
能登消防署に救急車を2台配備し、宇出津総合病院に2名搬送
 - ・ 被害状況調査：1月1日～1月4日 (延べ22隊69名)
能登町、珠洲市、輪島市等

- <課題>
- ・ 活動場所、宿営地における通信手段の充実
 - ・ 活動場所、宿営地での大雪・防寒対策
 - ・ 宿営地でのトイレ対策

町野町での救助活動の状況
(地震で建物が倒壊)



名舟町での救助活動の状況
(土砂で建物が倒壊)



救急隊の活動状況
(転院搬送のため宿営地を出発)



救助活動の状況
(車両走行不可のため徒歩移動)



救助活動の状況
(現場に向かう途中に除雪)



宿営地の状況
(雪でテントが潰された)



活動報告(広域緊急援助隊)

岐阜県警察本部警備部機動隊
渡邊 第二小隊長

<活動内容>

- ・ 1月1日 出発
- ・ 1月2日 金沢市に到着
七尾市に転進
珠洲市に転進
- ・ 1月3日 珠洲市にて搜索活動
- ・ 1月4日 珠洲市にて搜索活動
任務解除



搜索活動(珠洲市)



<課題>

- ・ 道路損壊等により車両が通行できない場合における、輸送経路及び部隊活動



搜索現場までの道のり(珠洲市)



令和6年能登地震 医療派遣チーム活動報告

松波総合病院 救急総合診療科 八十川雄図
(統括DMAT登録者)

<派遣チーム、メンバー構成と活動期間>

◎DMAT(厚労省):

医師1 看護師3 業務調整員1

1/2 15時出動 ~ 1/5 15時30分帰院



◎AMAT(全日本病院協会):

医師1 看護師1 業務調整員1

1/5 18時出動 ~ 1/9 13時30分帰院

救急車、ワンボックスカーの2台で出動



(補足)JMAT(日本医師会)が母体のチーム



<インフラと現場状況①>



○ライフライン:

七尾までは建物ごとにダメージに差
七尾より北部は地域全体が同ダメージ
(特に上下水道がひどい)

○道路状況:

穴水より奥(半島側)の道は案内が必要
→自衛隊車両の先導で移動



<インフラと現場状況②>

○ライフライン：
携帯不通の地域が至るところにある

○道路状況：
道路は上下左右に数十cmずれている箇所も出現



携帯不通地域で大渋滞



<インフラと現場状況③>



○建物:

暖房を動かす燃料は備蓄あり作動中
気密性は保たれ、風雨は問題なくしのげた

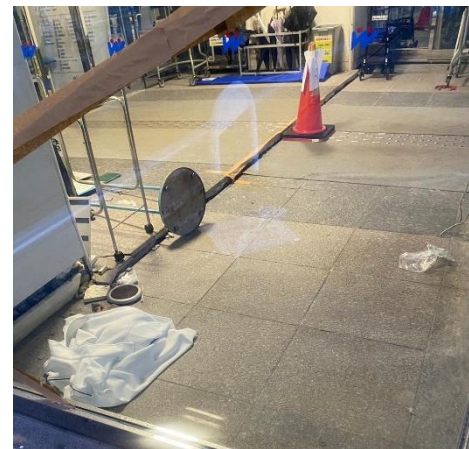
○ライフライン:

電気:電力会社からの供給あり

通信:3Gが主だが、通信可能

上下水:使用不能

○病院が行える検査:血液ガス分析、レントゲン、CT



<活動内容:DMAT 現地1日目>

◎病院機能の維持・回復を目指す→災害死を最小限に!

まずはDMATの支援指揮所立ち上げ→**問題点の抽出**

○問題点

場所:汚染した**トイレ**、**避難所化した院内**待合スペース

物:食料・水の不足と不安定な供給

人:重症/重傷患者がいる、発災後連続勤務中のスタッフ

これらの問題の効率的な解決が行えていない**病院災害対策本部機能**

▷改善策と優先順

人:重症/重傷患者の転院搬送←搬送先と搬送手段の確保=①

物:物資の輸送←県調整本部への物資輸送依頼=②

<活動内容:DMAT 現地1日目>

◎病院機能の維持・回復を目指す→災害死を最小限に!

▷改善策と優先順

① **重症/重傷患者数=6名** (重症頭部外傷、DKA、クラッシュ症候群 etc.)

DMATで患者搬送機能のある車両:6台

→DMAT隊での搬送、金沢方面の医療機関へ

② 食料・水: 県調整本部への依頼実施。

翌日には3日分(200食)が届けられる予定。

さらに、金沢まで患者搬送したDMAT隊に、物資購入し戻るよう指示

<活動内容:DMAT 現地1日目>

病院機能を維持・回復させるため...

・疲弊するスタッフの負担軽減

重症者の転院もスタッフの疲労軽減につながったが、

外来・病棟ともに患者はいるため、**夜間診療・看護**を代行する。

↑病棟・外来とも**4時間×2サイクルの支援**を行う。有効そうな手応え。

◎病院スタッフは、**デイルーム**に布団を敷き、仮眠をとっていた。

◎心的ストレス「一人で眠れない」:強い地震に恐怖感

・備蓄残量の把握を具体的な数字で把握する。

物流について病院側の担当者に聞く。

<活動内容:DMAT 現地2日目>

・病院災害対策本部の立て直し←当院DMAT

問題点を抽出し、それを改善するための行動およびその評価を繰り返して行えるよう、本部内役割分担と各役割間の連携(通信)を確立し、定例会議で幹部が情報を共有できるようにする(いわゆる『CSCA』)。

・地元自治体からの避難所情報収集

周辺避難所の開設状況、受け入れ人数を確認。
地域中核病院の機能改善のために、病院避難者の受入の依頼を行い、消防にも移送含めた協力要請を行う。

<活動内容:DMAT 現地2日目>

・物資の数量・物流把握

物資名と数量を一覧化し、院内の要望に合った発注・到着確認・配布を行えるよう、発注と配布の担当者を決める。

・さらなる患者転院による負担軽減

介助量の多い患者や酸素等物資を消費している患者の搬送調整を行う。

→DMATの撤収隊があり、その車両で患者搬送を行い、輪島から撤収とした。

<活動内容:AMAT>

◎基本方針:診療および看護の代行、患者搬送

○物資の輸送(一日目のみ)

恵寿総合病院への物資(食料・水)搬送:**3500食**

○診療および看護の代行、患者搬送(全日程)

市立輪島病院での活動。

同院に入ったAMAT指揮所からの指示:

昼夜の外来における診察支援(医師)と病棟支援(看護師)

患者数は時間帯により大きく変動したが、

病状から発熱者外来のような診療を多く行ったとのこと。

今後の当院の出動予定:

○JMAT 1/22~26(現場活動=1/23~25)

○DMAT 1/27~29 or 30(調整中)

<活動内容>

◆医師1名、保健師2名、管理栄養士1名、事務職1名の計5名で編成

◆珠洲市健康増進センターにて、以下の活動を支援

○保健師チームの活動調整

- ・各地から支援に入った保健師チームの活動の全体調整を実施。明らかになった課題に対し、各支援チームと調整し、支援活動への橋渡しを実施

○金沢市内の1. 5次避難所への避難者の調整

- ・スキームがない新たな取組みのため、調査手順を定めるとともに調査項目シートを作成
- ・調査業務にも従事し、名簿作成等を実施

○珠洲市職員などの健康管理

- ・支援者健康管理システムJ-SPEEDを真っ先に導入。職員の疲労度や健康状態を可視化
- ・この事例を参考に、後に石川県と輪島市も同システムの導入を実施

<課題>

◆避難所の感染症対策（災害関連死の防止）

- ・密度が高く感染症のまん延を懸念。トイレ事情も限界を超えており衛生状態の改善は喫緊の課題。

◆介護問題

- ・2次避難所への避難が増える中、1次避難所での避難者同士の助け合いが困難になりつつある

◆市職員のマンパワーの不足と健康管理

- ・市民の半数近くが避難する中、各地から保健師が支援に入っていたものの、十分とは言えず
- ・市職員の多くが自らも被災者。長期にわたる支援を続けるには自身の健康状態の維持が必要



保健所等との打ち合わせ



クロノロジー、問題意識等の共有



厳しい道路状況



各地から支援チームが現地入り



担当地域の割り振り



限られたトイレ事情

<活動内容>

○中能登町

- ・中能登町災害対策本部のマネジメントを支援（情報共有のあり方について改善を提案）
- ・中能登町災害対策本部と県との調整
→重機作業者の派遣、給水、ブルーシートや土のう袋等の物資

○輪島市

- ・避難所運営支援に係る調整を実施
→支援する避難所の決定、現地調査

<課 題>

○中能登町・輪島市

- ・発災直後の情報が錯綜する中、被害の全体像の早期把握及び可能な限り正確な情報共有の実施
- ・把握した被害状況及び想定される被害、住民の支援ニーズ等を俯瞰し、復旧に向けた人員(市職員・応援職員)の配置最適化



中能登町役場1階ロビー



中能登町役場災害対策本部会議室



中能登町役場罹災証明受付



罹災証明に係る支援



避難所（公民館）



避難所（小学校）



避難所（小学校）敷地内での車中泊



避難所（物資）

4 新型コロナウイルス感染症対策の 徹底について

今冬も感染対策の徹底を

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されてから、初めての新年を迎えましたが、過去3年と同様に、新規感染者数は全国的に増加しています。

本県でも、1月に入って急速に増加し、「感染警戒期」の水準に達しました。多い日では一日に約1,800人も陽性者が発生しています。

現在のところ、オミクロン株・XBB系統の一種であるEG.5系統が引き続き主流ではあるものの、JN.1など新たな系統も出てきています。さらに今後、感染力の強い変異株が発生する可能性もあり、油断はできません。

また、季節性インフルエンザについても、11月には約4年ぶりに警報を発表しましたが、現在も感染が収まる気配はありません。

さらに、咽頭結膜熱も11月には初めて警報レベルを超えました。

こうした中、「令和6年能登半島地震」が発生し、現在、県内各地の医療従事者など、多くの方々が被災地の支援に当たっています。ここで、更なる感染の拡大を許し、医療ひっ迫を招くことは、何としても避けなければなりません。初心に立ち返って、今、必要な対策にしっかりと取り組むことが必要です。

改めて、新型コロナの特性を振り返りますと、

- 感染力が非常に強く、条件が揃えば一気に感染が拡がること、
- 無症状でも感染を広げるリスクがあること、
- 高齢者や基礎疾患のある方の重症化リスクが高いこと、
- 症状の有無に関わらず、後遺症に苦しむことがあること、
- ワクチンは有効だが、一定期間で効果が薄れること、

などが挙げられますが、こうした実態は、依然として何ら変わるものではありません。

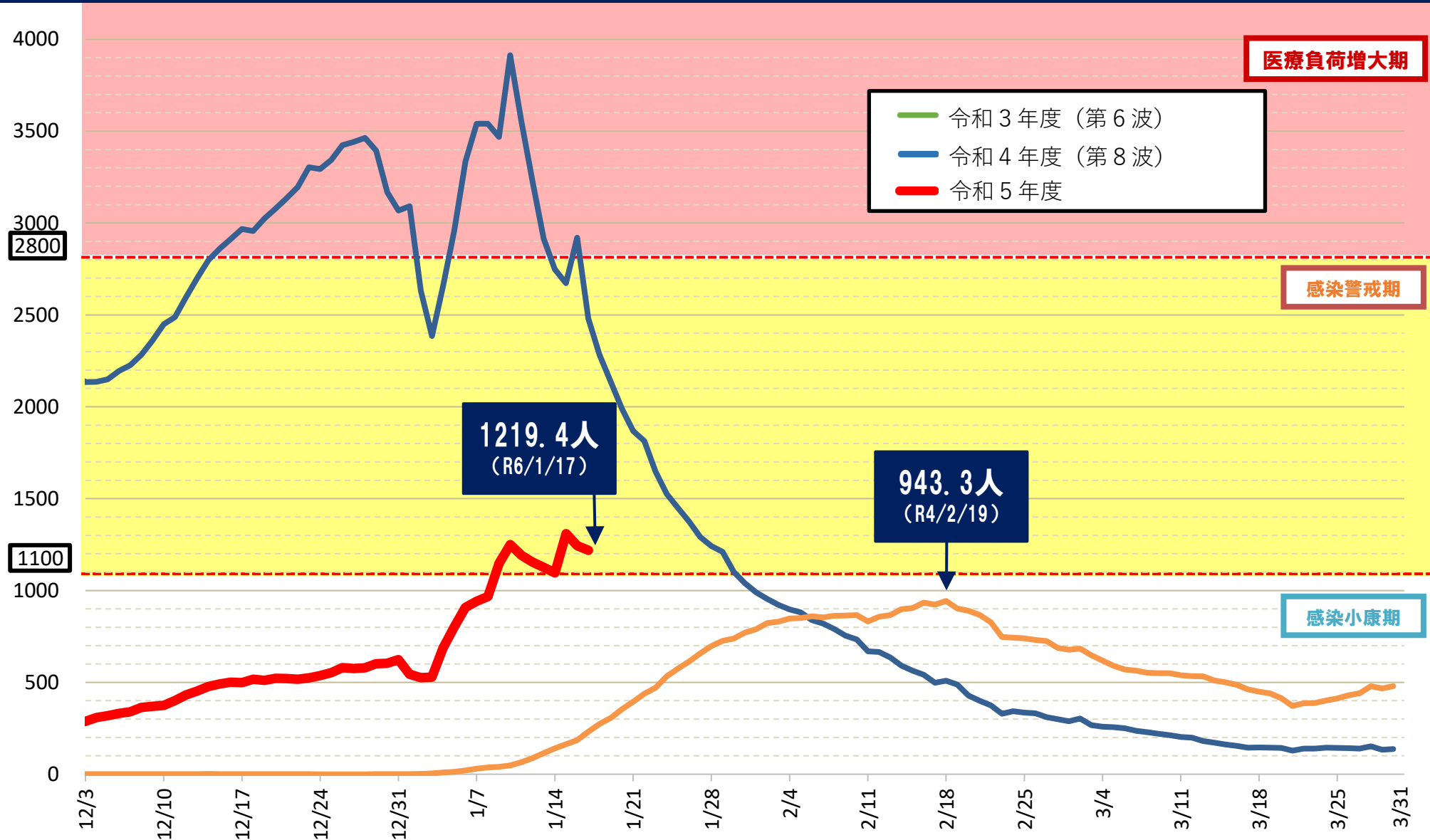
県民の皆様には、以下に掲げるとおり、新型コロナをはじめとする感染症の拡大に十分な警戒をお願いいたします。

【県民の皆様へのお願い】

- 定期的な換気、こまめな手洗いや手指消毒、効果的な場面でのマスク着用など、引き続き基本的な感染対策の励行をお願いします。
- 体調不良の際、症状が軽くても無理をせず行動をストップし、かかりつけ医の受診や積極的な検査をお願いします。
- 重症化リスクの高い方が、混雑した場所へ出かける場合は、マスクを着用するなど自らの命を守る取組みをお願いします。
- 高齢者や基礎疾患のある方と会う場合には、状況に応じたマスク着用など重症化リスクの高い方を感染させないための配慮をお願いします。
- 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種の検討をお願いします。特に、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、ワクチンの接種をおすすめします。
- 医療のひっ迫を防ぐため、解熱鎮痛薬、抗原定性検査キットなどを事前に準備するとともに、救急外来や救急車は真に必要な場合にのみ利用をお願いします。

令和6年1月15日

冬季における新規陽性者数（1週間平均）の推移 【新型コロナウイルス】

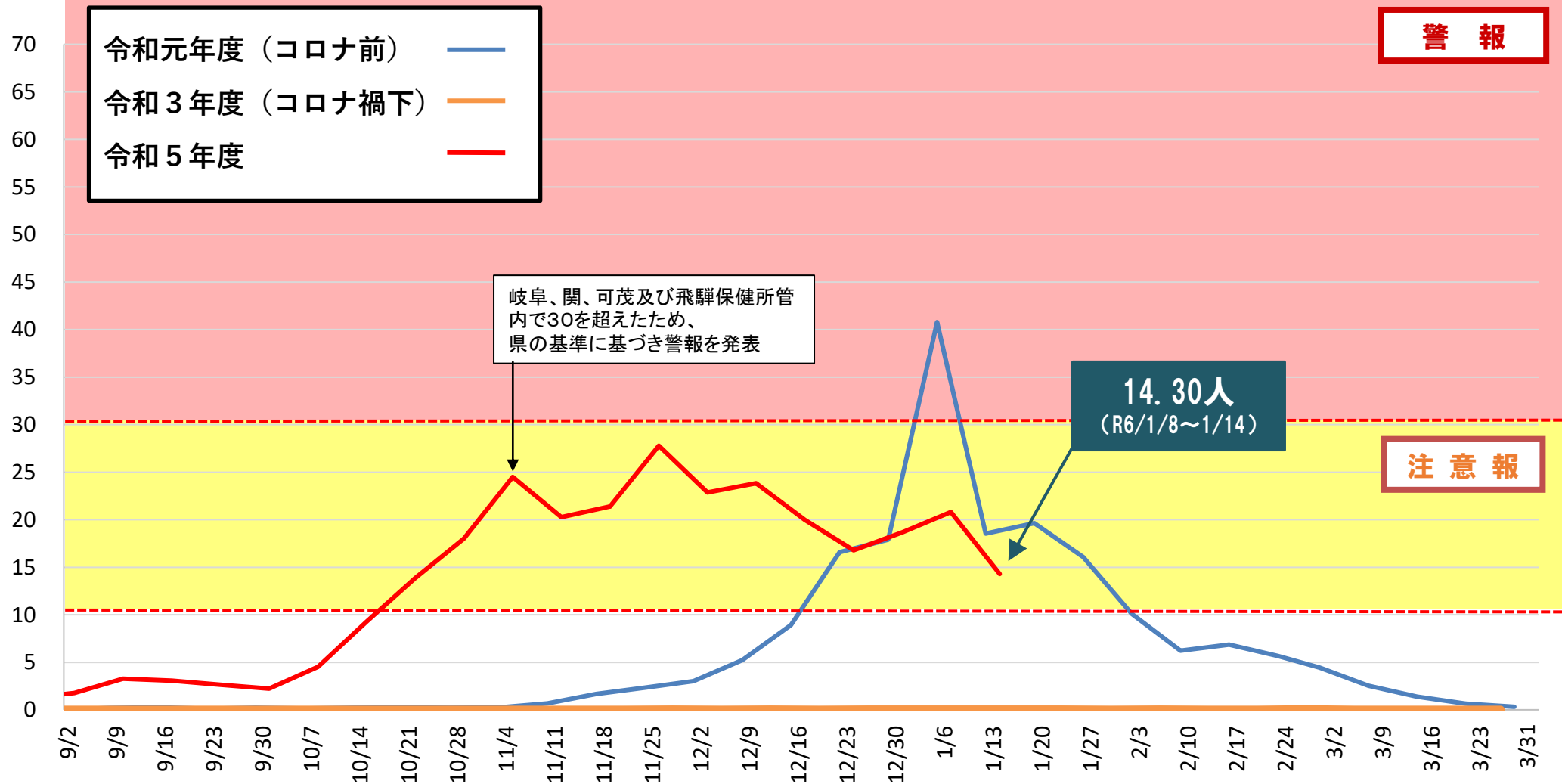


※令和5年度の数値は推計値を用いて算出

新型コロナウイルス 陽性患者発生状況（推計値）

日	月	火	水	木	金	土	週平均
10月 ²⁹	³⁰	³¹	11月 ¹	²	³	⁴	270
201	104	516	348	291	319	111	270
⁵	⁶	⁷	⁸	⁹	¹⁰	¹¹	258
329	118	466	288	243	215	147	258
¹²	¹³	¹⁴	¹⁵	¹⁶	¹⁷	¹⁸	208
137	73	326	220	208	260	234	208
¹⁹	²⁰	²¹	²²	²³	²⁴	²⁵	228
175	76	371	213	277	78	404	228
²⁶	²⁷	²⁸	²⁹	³⁰	12月 ¹	²	270
222	90	383	303	293	295	307	270
³	⁴	⁵	⁶	⁷	⁸	⁹	364
269	168	530	366	383	360	470	364
¹⁰	¹¹	¹²	¹³	¹⁴	¹⁵	¹⁶	491
310	199	718	584	529	532	568	491
¹⁷	¹⁸	¹⁹	²⁰	²¹	²²	²³	517
374	189	846	542	601	529	539	517
²⁴	²⁵	²⁶	²⁷	²⁸	²⁹	³⁰	602
426	279	957	731	565	558	695	602
³¹	1月 ¹	²	³	⁴	⁵	⁶	802
442	418	399	605	581	1667	1499	802
⁷	⁸	⁹	¹⁰	¹¹	¹²	¹³	1154
1185	653	582	1873	1288	1258	1239	1154
¹⁴	¹⁵	¹⁶	¹⁷	¹⁸	¹⁹	²⁰	1208
990	447	2073	1411	1118			1208

1 定点あたりの新規陽性者数(1週間合計)の推移 【季節性インフルエンザ】



※ 厚生労働省による週1回の公表数値に基づいて算出

※ 岐阜県における発表等の基準 (岐阜県インフルエンザ注意報及び警報発表要領)

注意報発表: 県内の1以上の保健所管内で「定点医療機関当たり **10例**」以上となった場合

警報発表: 県内の1以上の保健所管内で「定点医療機関当たり **30例**」以上となった場合

5 意見交換

6 本部長（知事） 指示

- これまで各団体が被災地の支援のために尽力いただいたことに感謝申し上げます。本日の会議は、これまでの支援の取組みや現地の活動を通じて明らかとなった課題を共有し、引き続き、「オール岐阜」で被災地を支援していくため、開催させていただきました。
- 発災から18日目となったが、輪島市をはじめとする能登半島北部の市町においては、ライフラインの復旧や家屋の再建には相当な時間を要することが見込まれる。
- 1月4日から対口支援団体として支援を開始した中能登町においては、上水道や電気が復旧したことに伴い支援のニーズも避難所支援から、罹災証明書や災害廃棄物処理に係る復旧に向けた支援にシフトしてきている。
- 一方、先週1月13日に新たに対口支援団体となった輪島市においては、未だライフラインが復旧していない中、様々な課題が山積し、避難生活の長期化も見込まれる。
- そのため、県内市町村にも御協力いただき、今週月曜日から30人規模の避難所支援職員を派遣したところであるが、今後も継続的な協力をお願いしたい。
- 県、市町村、関係機関においては、今後も現場から様々な要請があることを想定し、速やかに対応できるよう、引き続き準備に万全を期していただきたい。また、既に多くの職員を派遣いただいているところであるが、時々刻々と変化する被災地のニーズに対応し、引き続き、「オール岐阜」で一丸となり、支援に取り組んでもらいたい。